

第五小学校大規模改修 校舎等をリニューアルしました

第五小学校の校舎等の大規模改修工事が平成30年8月に完了し、子どもたちは2学期からきれいになった校舎等で学校生活を送っています。

☎教育総務課・内線2474

大規模改修工事は、老朽化が進んだ校舎等の長寿命化を図るためのものです。主な改修箇所は、外壁、建具、内装、トイレです。昇降口などのスロープやエレベーターを設置しバリアフリー化を図りました。また、一部の床スラブ（鉄筋コンクリートの床材）が校舎建設時の設計図書に記載された厚さに対して不足していたため、補強工事を行いました。

木のぬくもりがある昇降口



普通教室や特別教室等は、天井や内装を改修したほか、LED照明を新設しました。既存床は研磨や塗装をするなどしてきれいにしました。

改修した普通教室



現在、校庭の整地工事等を行っており、校舎等の大規模改修工事は平成31年2月末に完了する予定です。

なお、体育館の大規模改修工事は平成31年度に実施を予定しています。

平成31年度に市立中学校で使用する「特別の教科 道徳」の教科書を採択しました

市教育委員会は、8月30日に開催した第16回教育委員会定例会で、平成31年度に市立中学校で使用する「特別の教科 道徳」の教科書を以下のとおり採択しました。この教科書は原則として平成32年度まで継続使用します。

採択に当たっては、校長先生・PTAの方・市民の方を委員とする選定検討委員会や教員を部会員とする調査研究部会を設置し、公平・公正な採択に努めました。

科目	特別の教科 道徳
発行者	東京書籍株式会社
教科用図書の書名	新しい道徳 1～3

☎指導課・内線2488

アール・ブリュット立川

～高松からの風～

☎高松学習館 ☎(527)0014



アール・ブリュットとは、「生の芸術」と訳されるフランス語で、正規の美術教育を受けていない人々が、伝統や社会の潮流に流されることなく独自の方法により制作した作品を指します。アール・ブリュット立川実行委員会との共催で地域の作業所の方たちの作品も含め45点の作品を9月5日～17日まで展示しました。来場者からは「身近なところで、こんなにすごい作品が鑑賞できてうれしいです」「精巧な粘土細工に驚きました!」といった声が寄せられました。高松図書館では関連図書のミニ展示も実施しました。

展示期間中に実施した事業

■ワークショップ「自分だけのノートを作ろう」 自分だけのノート作りのワークショップを行いました。多くの方が来場し、材料を買い足しての実施。すてきなノートができました。



■ママのための避難所体験 防災課職員や東京都環境学習リーダー・山岸修子さんを講師に迎え、長期保存のお水の試飲やアルファ化米を作って試食などを行い、簡易トイレ等の防災グッズについても学びました。

参加者からは「防災の用意がなかなかできていなかったのが、参考にしたと思いました。ソーラーライト、ロープの話など、役に立ちました」といった声が寄せられました。



■公演「知的・発達障がいのある個性の輝き～オンリーワンの個性を伸ばそう」 立川市手をつなぐ親の会、キャラバン隊「ひこうき雲」の皆さんを講師に迎え、手袋を重ねて着用して折り紙を折ったり、特殊なゴーグルをつけるなど知的・発達障がいの方の大変さを疑似体験しました。また、「素敵な個性」をテーマに子育ての経験談をたくさんお聞きしました。

■職場での、発達障害との上手な向き合い方 精神保健福祉士・上田知之さんを講師に迎え、具体的な指示を出す、相手の個性を理解し特性を生かした作業をしてもらう等の配慮で、円滑な職場環境を築けるようになることを学びました。

平成30年4月に開校した若葉台小学校の校歌の歌詞が決定しました。

平成30年4月～5月に校歌の歌詞の公募を行い、121作品の応募がありました。全応募作品について、新学校設立検討委員会や教育委員会定例会において協議を重ね、立川第九中学校3年生の白井雄大さんの作品が選ばれました。

作曲はジャズピアノリストでたしかわ交流大使の山下洋輔さん、編曲は国立音楽大学出身の作曲家である挾間美帆さんに行ってくださいます。

平成31年2月9日(土)に開催する開校記念式典で校歌の発表を予定しています。

☎学務課・内線2515

立川市立若葉台小学校の校歌が決定しました



立川市立若葉台小学校校歌

作詞 白井雄大
作曲 山下洋輔

一、 若葉のように のびのびと
夢だけを見て 突き進め
想像の羽 無限大
羽ばたく先に 光さす
進め 進め 若葉台
羽ばたけ 羽ばたけ 若葉台

二、 けやきのように 根を張って
友との絆に 笑顔咲き
広がる木々は 寛大だ
どんな心も 受け入れる
笑え 笑え 若葉台
大きく 大きく 若葉台

三、 双葉奏でる ハーモニ
学びやの窓 富士光る
二つの歴史 ここにある
力合わせて 継ぐ時代
歌え 歌え 若葉台
つながる つながる 若葉台